



町民の声

初めての金山町議会定例会の傍聴を終えて

正野 悦雄 さん（上台 43歳）

きっかけとしては、自分自身、金山に住んでいながらも金山の事について知らないことが多いと感じたからです。

現在、私は町内で飲食店を経営しており、お店に来て下さるお客様の年齢層や職層、住んでいる地域は様々で、そんなお客様との話の中でいろんな課題、意見、要望を聞くことがあります。

その中で「町について知りたければ議会を傍聴してみても？」と言われ、興味もありましたので今回傍聴してみました。

議会では、町議の方々が町民の意見や要望を役場の方々に伝えたり、これまでやこれか

らの町政の在り方について討論されたりしており、議会に参加することで金山の課題や今後について改めて知ることが出来ました。

私は時間の都合が取りやすいので今後も傍聴を続けますが、殆どの方が興味はあるものの傍聴することが難しいと思います。

ですが議会を傍聴出来なくても、金山町は役場、町議、町民の方々の距離が近いと思いますので、気軽に金山の今後について語り合い、より良い金山を共に築き上げられればと感じました。

※いただいたご意見につきましては、議会活動に反映して参ります。

本号の表紙

10月8日(日)、グリーンバレー神室を会場に第44回金山町産業まつりが行われた。

「金山牛」と「米の娘ぶた」の焼肉をはじめ、建設組合の「どんづき」、各団体による展示物販、芸術文化協会によるステージアトラクション、働く車展示など町民の協力を得て、大盛況で終わった。また、キャンプイベント「MUROCAM」が合同開催され、ツリークライミングや多くの出店があり盛り上がった。



12月議会定例会は12月5日(火)～8日(金)の予定です 町民の皆様の傍聴をお待ちしています

日程は近くなりましたら町ホームページ内の議会ページでお知らせします。

町議会に対するアンケート調査にご協力ください。

町民の皆様が議会に対しどのように考えているのか、議会への要望などを把握し、今後の議会活動に取り組んでいくことを目的にアンケート調査を実施しています。

右のQR（二次元）コードから、回答にご協力くださいますようお願いいたします。



ポイントNo.2

「生長は日々の足し算」と言う言葉を発した息子の部活コーチがいた。

そういうえば、稲の刈り取り適期は一〇〇℃～一五〇℃の積算気温で決まる。積算気温とは、一日の平均気温×日数となる。作物の生長は、積算気温で生長していく。

哲学者内山 節氏は、杉沢の講演で、「時間の蓄積」とも言っていた。人も町も全ては日々の足し算で引き算はない。さて、10月28～29日に、昭和42年金山中卒業生の古希を祝う会がシェーネスハイムで行われる。70名を超す仲間が集い、人生の足し算を語り合う。楽しみにしている。
(文責・沼澤 道也)

発行責任者

■ 議会議長

栗田 保則

議会広報常任委員会

■ 委員長
■ 副委員長
■ 委員

星川 智子
中村 忠行
大場 洋介
五十嵐 優一
宮林 聡志